

金沢市で「電波の安全性に関する説明会」を開催

～安全・安心に電波を使っていただくために～

北陸総合通信局（局長:星克明）は、10月31日（金）、石川県地場産業振興センターにおいて、「電波の安全性に関する説明会」（後援: 金沢市、北陸情報通信協議会）を開催しました。

冒頭、主催者である北陸総合通信局の星克明局長が挨拶し、続いて、同局の濱崎無線通信部長が、「電波の安全性に関する総務省の取組」と題して、だれもが安心して電波を利用できる環境の実現に向け策定された、人体に影響を及ぼさない電波の強さの指針や医療機関内における携帯電話等の使用に関する指針、法規則の整備等の総務省の取組などを説明しました。

引き続き、電気通信大学産学官連携センター客員教授／名古屋工業大学名誉教授の藤原修氏が、「電波の人体に及ぼす影響と安全性」と題して、安全で安心な電波利用環境の実現に向けて、工学の立場から電波の性質と人体に及ぼす影響・安全性に関し解説した上で、わが国の電波防護ガイドラインについて、国際情勢を交えながら、その考え方と科学的根拠などを説明されました。

続いて、金沢医科大学総合医学研究所教授の小島正美氏が、「電波による生体局所での影響」と題して、電波の生体影響について、これまでに報告された信頼できる研究データを用い、電波による生体影響の概要と電波による眼への影響実験の最新データなどについて説明されました。

説明会には金沢市民の方々など約60名の参加者がありました。



星局長の挨拶



濱崎無線通信部長の講演



藤原氏の講演



小島氏の講演